

志木駅東口ペDESTロリアンデッキ整備利活用検討業務委託 報告書[概要版](R7.3)

1.1 ペDESTロリアンデッキ整備利活用に向けた課題

1.1.1 基礎調査からの課題

(1) 上位関連計画からの課題

<志木駅周辺のまちづくりの視点から求められる役割>

- 志木駅周辺は志木市の中で商業・業務サービスと交流の拠点として位置づけられており、商業・業務機能を集積することでにぎわいを創出することが求められている。また、駅前の利便性を向上させ、歩いて暮らすことができるコンパクトなまちづくりが重要視されている。
- 交通バリアフリーの観点から、志木駅周辺は公共交通機関を利用する際の移動の利便性や安全性を向上させるための交通環境のバリアフリー化が求められている。また、歩きたくなる歩行空間の形成や駅前広場等の交通結節点の快適性・利便性の向上を図る必要がある。

<ペDESTロリアンデッキに求められる役割>

ペDESTロリアンデッキは憩い・交流の場とするとともに中心市街地へ人々を誘導するための新たなポイントとして活用していく必要がある。

そのためには、地元町内会や関係団体と意見交換を踏まえ景観デザインや今後の改修に向けた事業に必要な詳細調査等を行い、橋面の舗装、街路灯の改修、芝生広場の設置などが必要である。

1.1.2 人流調査からの課題

<マクロ的な視点>

- 広域的な回遊を促す拠点として駅前ペDESTロリアンデッキを活用した魅力づくり、及び駅前から県道・市役所方面への回遊を促す回遊動線上の賑わいづくり（道路空間利活用や商店街活性化等）などの方策が必要である。

<ミクロ的な視点>

- 県道側から駅方面のデッキ利用者が少なく、地上経路の利用者が多いため、地上部の信号なし交差点の歩行者の乱横断による自動車通行への支障や歩行者の安全に問題が生じているため、駅方面への地上経路利用をペDESTロリアンデッキへ迂回誘導する必要がある。

1.1.3 詳細点検からの課題

(1) 橋面からの雨水の浸入

詳細点検(図1参照)において主桁や側縦桁の上フランジや床版の腐食が見られた。デッキ橋面から雨水が浸入していると考えられるが、デッキ床版は建設時にアスファルト防水が2層施工されており、水張り試験も実施しているため、防水性は確保されていると考えられる。デッキ橋面の過年度の点検調査状況、さらにファイバースコープを用いた点検結果、化粧パネル内の部材の腐食状況より、雨水の浸入経路の推定と対策を検討する。

(2) 点検困難部位

デッキの化粧パネルには各所に点検孔が設けられており、本業務の詳細点検では点検孔から化粧パネル内に入り、目視による点検を実施した。しかし、化粧パネル内に入ったとしても主桁や横桁が障害となり立ち入ることができない点検困難部位があった。

そのような箇所は、ファイバースコープを用いて点検を実施したものの、目視点検と比較して点検作業は非効率であった(図2参照)。

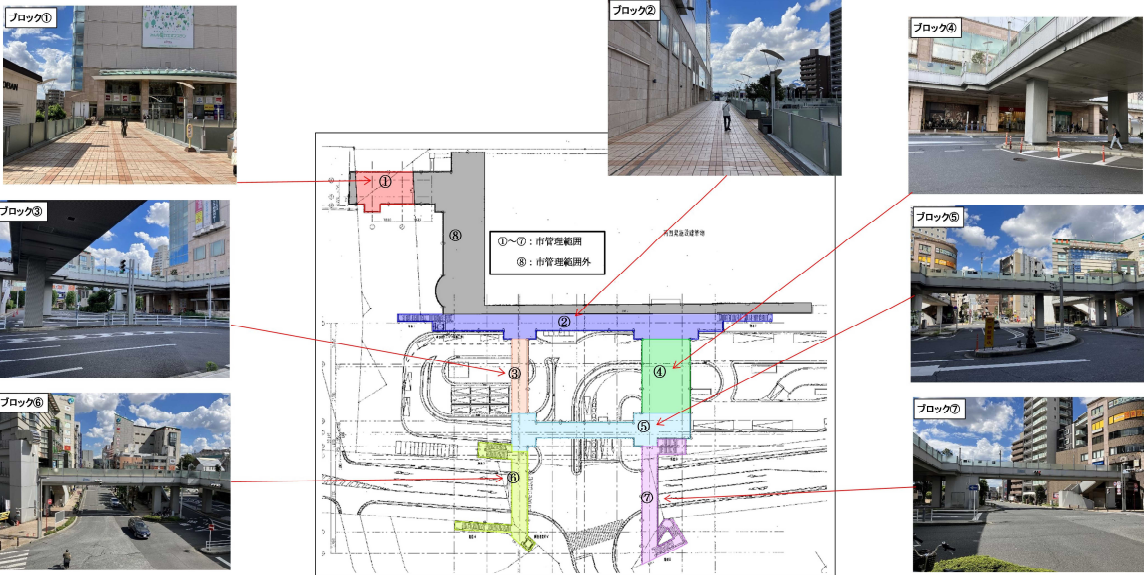


図1 ペDESTロリアンデッキ点検部位

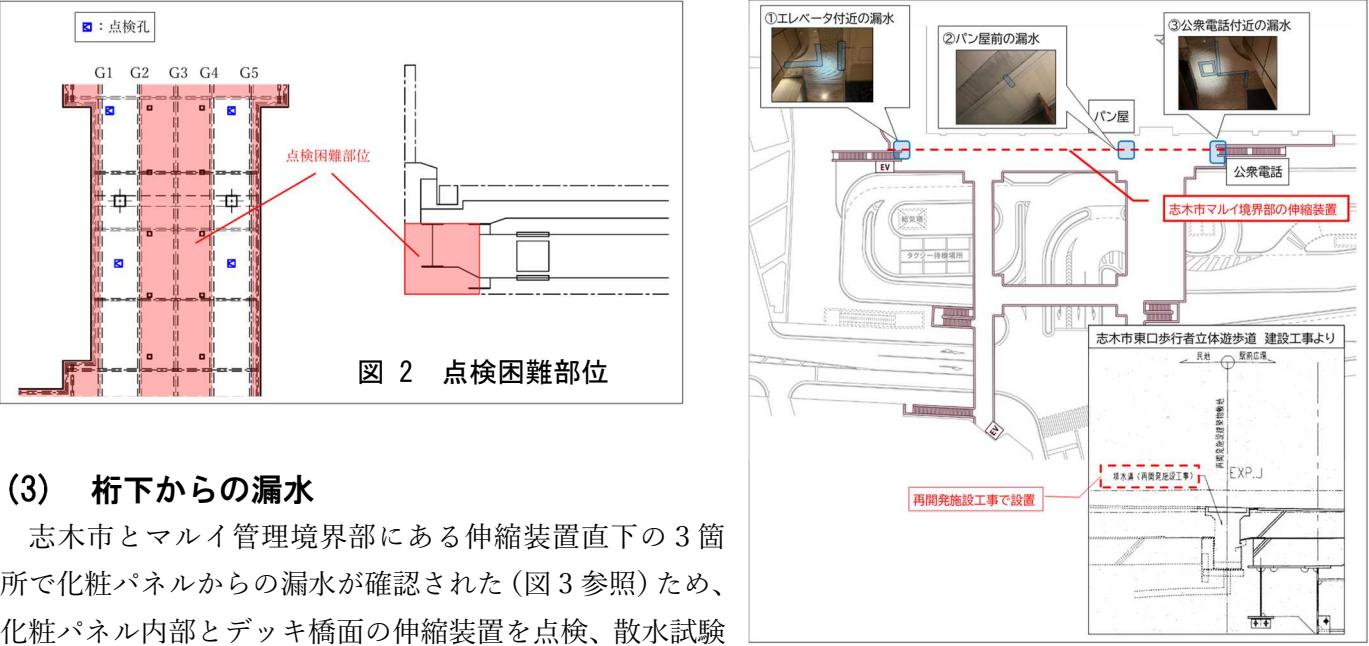


図2 点検困難部位

図3 桁下からの漏水箇所

(3) 桁下からの漏水

志木市とマルイ管理境界部にある伸縮装置直下の3箇所で化粧パネルからの漏水が確認された(図3参照)ため、化粧パネル内部とデッキ橋面の伸縮装置を点検、散水試験を実施し、原因の確認を行った。これに加えて、「①エレベーター付近の漏水」と「③公衆電話付近の漏水」の化粧パネル内の調査により、後付けの排水シート・排水樋が設置され、応急措置を施していることを確認した。今後、管理境界部の維持補修に際し、協議を行う必要がある。

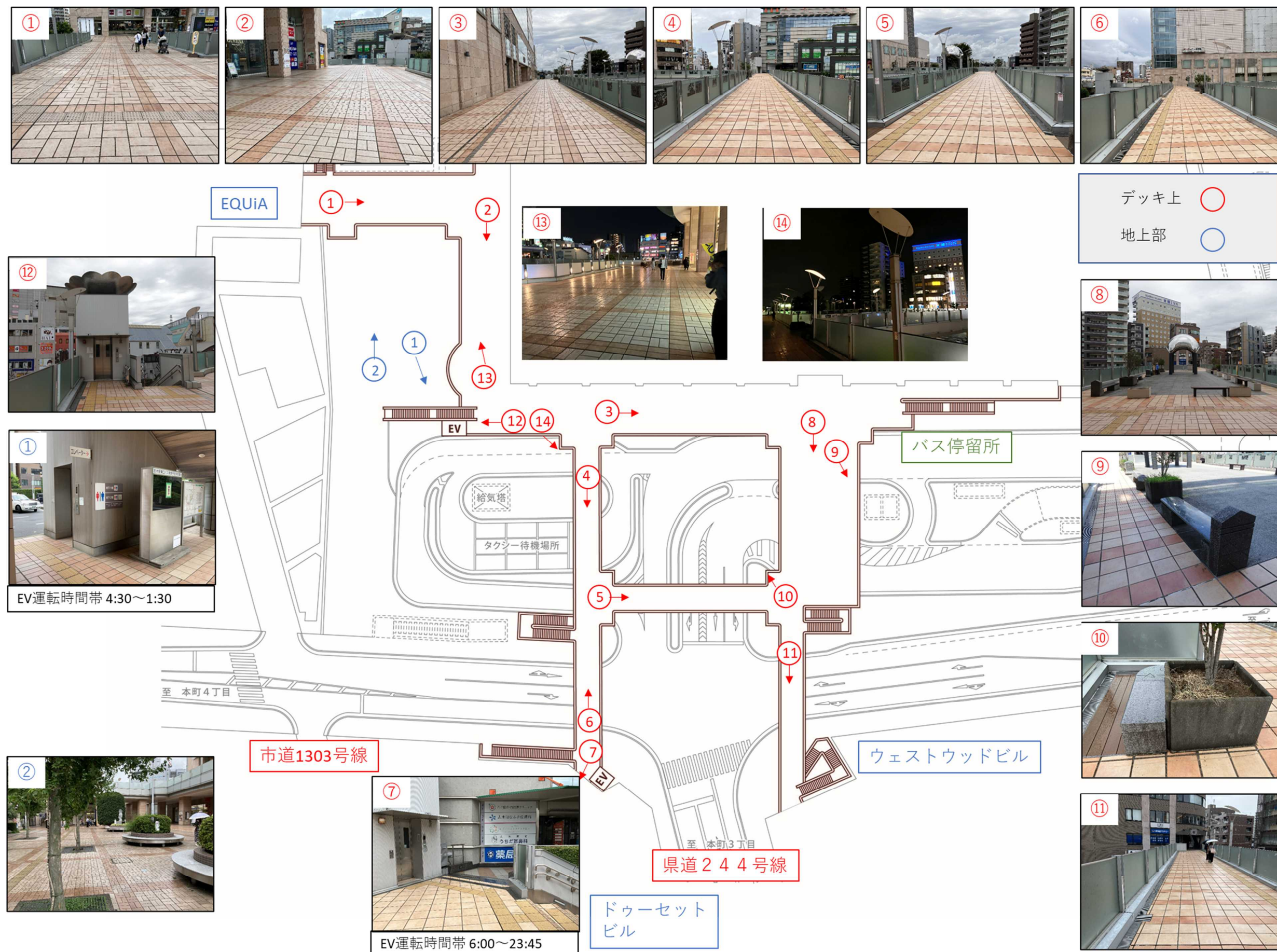
1.2 再整備・活用の方向性

前段で整理した課題を踏まえ、再整備にあたってペDESTロリアンデッキに求められる役割、活用の方向性について、以下のように整理した。

<求められる役割>

- 中心市街地の賑わい拠点
- 交通結節拠点のバリアフリー化
- 歩行者の安全性・利便性の向上

老朽化やバリアフリー上の課題



平常時の利活用における課題

■課題

<休憩場所>

- ・休憩できるベンチが少ない
- ・ゆっくりとくつろげる休憩スペースとなっていない
- ・広場はあるが利用されにくい

<夜間>

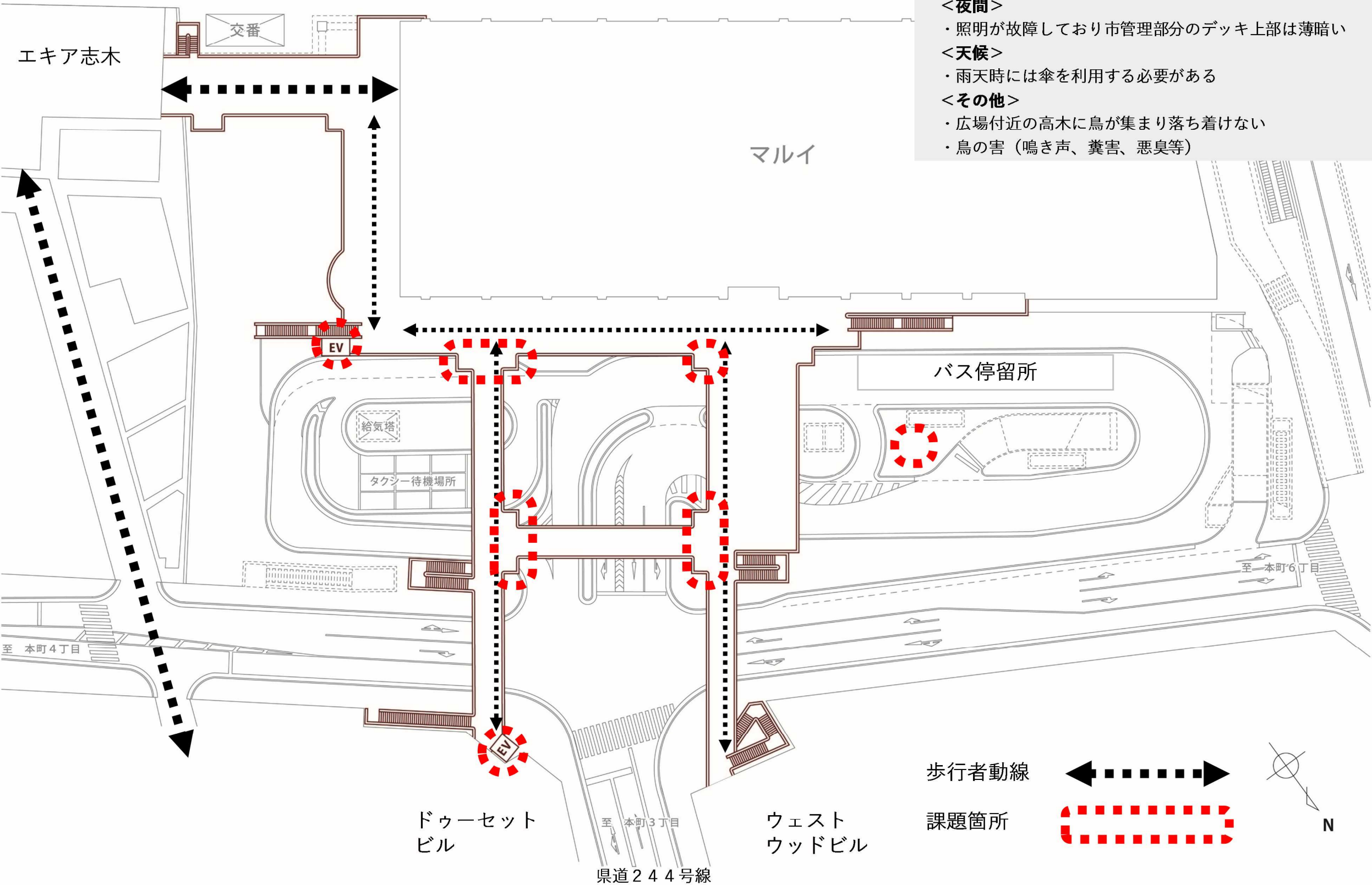
- ・照明が故障しており市管理部分のデッキ上部は薄暗い

<天候>

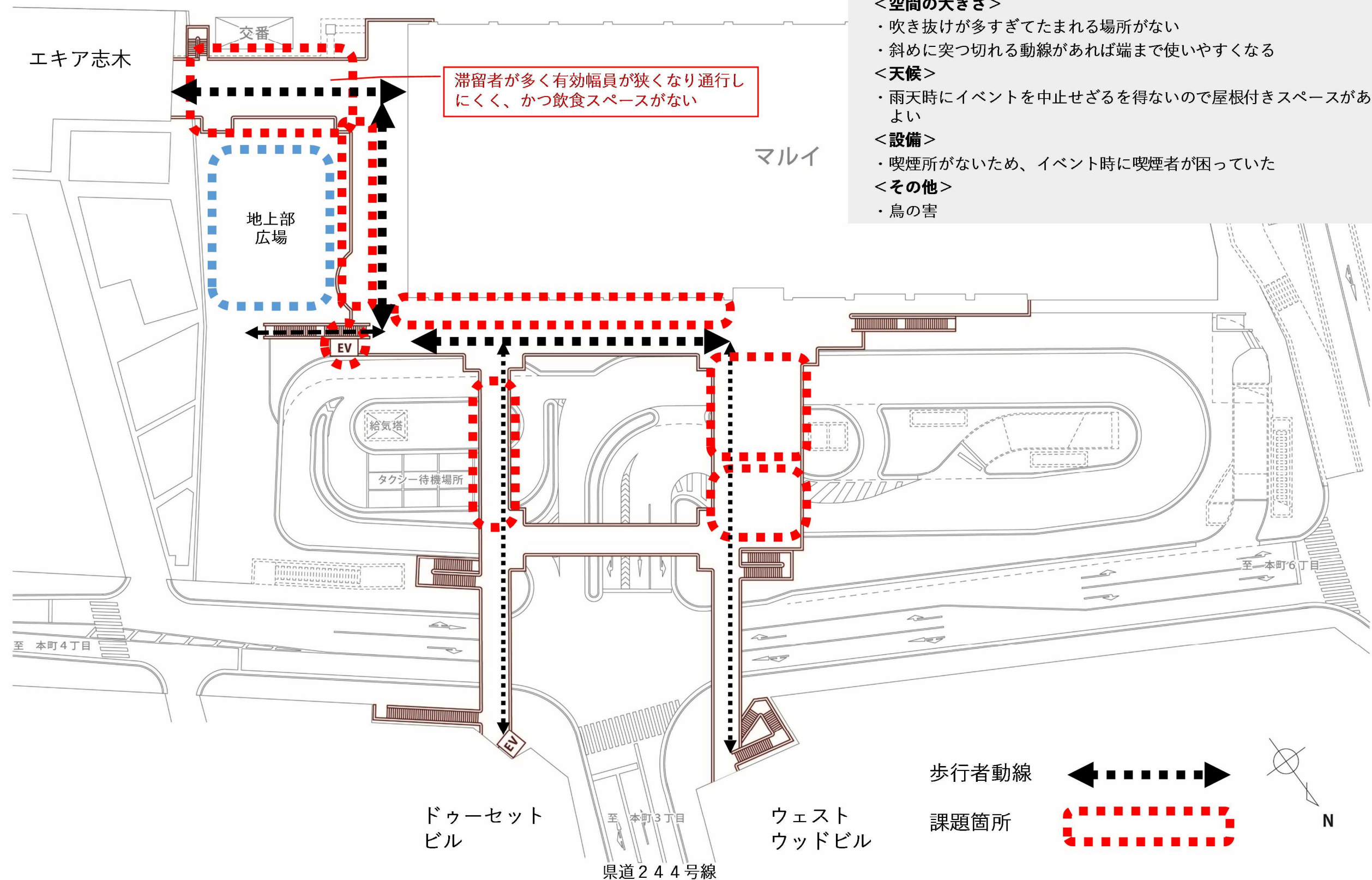
- ・雨天時には傘を利用する必要がある

<その他>

- ・広場付近の高木に鳥が集まり落ち着けない
- ・鳥の害（鳴き声、糞害、悪臭等）



イベント時の利活用における課題



- ・鳥の害

1.3 利活用方針

ペDESTリアンデッキの利活用にに向けた市民ワークショップでの意見をまとめると、下図の『理想の過ごし方』に示される空間が求められている。

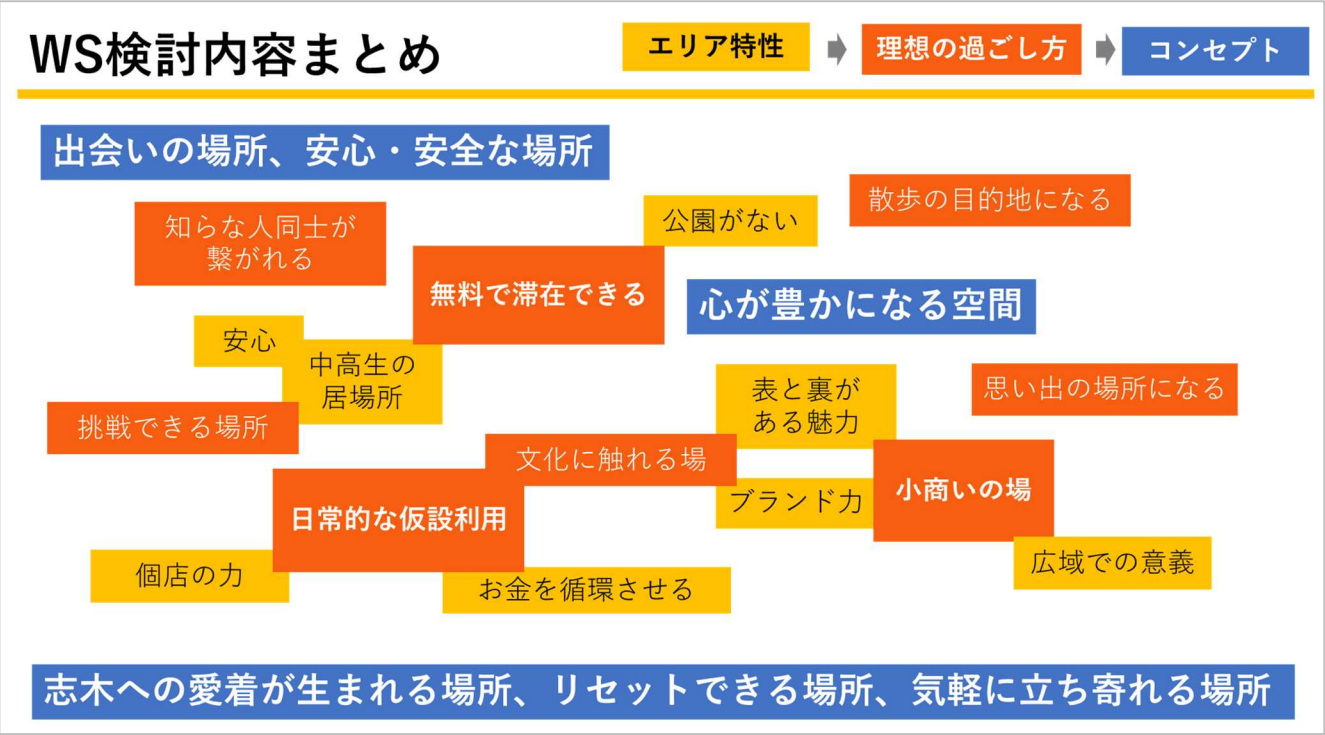


図 4 市民ワークショップ検討内容まとめ

上記を踏まえ、ペDESTリアンデッキに求められる機能を整理すると、以下のようになる。

- 通行機能**：誰もが安全・安心して通行できる空間
- 休憩機能**：無料で滞在できる休憩空間
- 交流機能**：表現の場、交流空間
- 商業機能**：飲食・物販など営利活動を行うための空間